

令和7年度 熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学部 環境資源学専攻
帰国生徒選抜 英語 解答例

問題 A

1. T
2. F
3. F
4. T
5. F
6. F
7. T
8. F
9. F
10. T

問題 B

1. 近年、マイクロプラスチックと呼ばれるプラスチックが分解された微小な粒子が、多くの場所で、人間を含む多くの生物の体内から発見されています。
2. 南極の氷、北極の雪、貝、砂、水、ビール、その他多くの場所、そして多くの生物の中からマイクロプラスチックは見つかっています。
3. マイクロプラスチックは人間が毎日食べている野菜の中からも見つかっています。
4. 実は、人間は毎日、ほこりや小さな汚染物質などの微粒子を吸い込んでいるのですが、その中にはプラスチックも含まれているのです。
5. プラスチックの粒子はどこからやってくるのでしょうか？小さなプラスチックの中には、化粧品や、衣服や漁網などの繊維製品の製造に使われる粒子もあります。
6. マイクロプラスチックは自動車やトラックのタイヤから剥がれたり、衣服から剥がれたり、化粧品から剥がれたりして発生する微小な粒子です。
7. また、ペットボトルなどのプラスチック製品から剥がれ落ちる小さな破片もマイクロプラスチックと呼ばれます。マイクロプラスチックの大きな問題は、他の汚染物質のように、時間が経っても粒子が完全に分解されず、無害なものにならないことです。
8. どんどん小さくはなっていくのですが、消えることはありません。
9. そのため、マイクロプラスチックがいつまでも私たちと一緒にいるような気がします。
10. しかし、ひとつ重要な疑問があります：この小さなプラスチックの粒を何が、吸ったり、食べたり、飲み込んだり、消化したりするのでしょうか？

問題 C

- Q1. Usually, storms occur an area of low pressure comes into contact with an area of high pressure around it, the opposing forces generate winds and storm clouds are formed, creating the storms we all know.
- Q2. Four of the most common are thunderstorms, squalls, tornadoes, and typhoons.
- Q3. Thunderstorms occur when high humidity and temperature and cause thunder and lightning to form.
- Q4. Strong winds can cause bridges to collapse.
- Q5. The weight of snow can damage rooftops.